

MEDICAL GUIDE

医療に関する質問に医師がお答え!



お話を聞いたのは



メディカルGPクリニック横堀

伊藤 生二 先生

日本外科学会専門医・指導医、
消化器内視鏡学会専門医・指
導医、大腸肛門病学会専門医
・指導医。『クリニック横堀』で
は、生活習慣病の他、下肢静
脈瘤、便潜血相談外来などの
治療も行っております。



メディカルGPクリニック横堀

TEL029-298-3922

那珂市横堀1291-29
休診日/火、日、祝



HPはこちら！

診療科目
内科、外科、肛門外科、
消化器内科

診療時間		月	火	水	木	金	土	日
9:00~12:00 受付/月~土9:00~11:00 第2・4土9:00~11:30	外来	●	—	●	●	●	●	—
12:00~15:00	手術 内視鏡検査	●	—	●	●	●	●	—
15:00~17:00 受付15:00~16:30	外来	●	—	●	●	●	●	—



A 「月刊ぶらざ」を参考にして健康管理をしていただき、ありがとうございます。ご家族が大腸癌で亡くなられたと聞いて、どれだけの不安をお感じになるか想像いたします。これからもご自身の健康管理につながるようにお答えいたしますね。

Q 55歳女性、水戸市在住。前回「便潜血反応検査」と大腸がんについて「月刊ぶらざ」を読みました。私は以前大腸カメラをうけ、大腸ポリートを大中小合わせて7個取っていただきました。こんなにあつたのかとびっくりしましたが、それ以上に癌になるポリートが存在することに驚きました。来年も大腸カメラを実施することを勧められました。家族を大腸がんで亡くしていても不安です。大腸ポリートと大腸カメラの頻度について教えてください。

大腸カメラの頻度について



日本の最新の癌による死因では大腸癌が増えています。男性では第2位で女性では第1位です。専門医が毎年大腸カメラをお勧めしている理由は、①腺腫という癌になりやすいポリートが見つかった場合、②1cm以上の大きなポリートが見つかった場合、③複数のポリートが見つかった場合、④ご家族に大腸癌やポリートがあった場合、⑤50歳以上の場合（「大腸がん検診」が推奨されています）以上の5項目のいずれかに該当する方です。ただし、個々の状況によつて適切なスケジュールが異なる場合もあります。ポリートの種類や数、健康状態などを考慮して、専門医と相談して最適なスケジュールを決定することが大切です。

↓ ネットでの予約はこちら



↓ Instagramもやってます！

